

食の検定・食農2級第21回検定試験テーマ食材 補助資料

■ 食農2級検定試験の概要について

食農2級は、全100問、四者択一・マークシート方式の検定試験です。
出題範囲は以下をご参照ください。合格点は、70点以上となります。

■ 「食の検定・食農2級公式テキストブック」より70問

○第1章……15問 ○第2章……18問 ○第3章……35問 ○第5章……2問

※一部変更する場合があります

■ 「日本の地域食材2015年版」より30問

○テーマ食材問題…30問

7品目：「米」、「たまねぎ」、「トマト」、「かぼちゃ」、「うめ」、「柿」、「牛」

米

- ・米の全国産出額合計（平成25年度）
- ・米の産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・「ササニシキ」の産地
- ・米の品種とその生産地（都道府県）の組み合わせ
「彩のかがやき」・「夢つくし」・「ひだほまれ」・「結びの神」
- ・白米と比べ、ビタミンB1・マグネシウムが4倍、ビタミンEが3倍と豊富に含まれる米の品種

たまねぎ

- ・たまねぎの産出額第1位の都道府県（平成25年度）
- ・明治21年以降100年以上の歴史を持つ兵庫のたまねぎ産地
- ・千葉県長生郡白子町でながいきブランドとして定着している白子のたまねぎの種類
- ・宮崎県延岡市で30年前から早出し玉ねぎとして定着しているたまねぎの品種

トマト

- ・トマトの全国産出額合計（平成25年度）
- ・トマトの産出額第1位の都道府県（平成25年度）
- ・北海道沙流郡平取町の寒暖差を活かして栽培され、苦みがなく、すっきりとした甘みが特徴
アイヌ語で、「紳士・旦那・金持ち」などの意味をあらわす語が入ったトマトの品種
- ・福井県で「健康長寿ふくい」を代表して生産されビタミンCやリコピンが大玉に比べ2倍程度あり
高糖度のミディサイズのトマトの品種
- ・群馬県沼田市の山間地の冷涼を活かして栽培されたトマト、品質が高く一般公募で選ばれつけられた
トマト

かぼちゃ

- ・かぼちゃの産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・京都府の「京のブランド産品」である「鈴ヶ谷かぼちゃ」について
- ・栃木県那須烏山市南那須地域の在来種で採種、育苗を一貫して管理し、種子は門外不出、土づくりと完熟収穫に徹底して取り組んで栽培され、産地のイメージアップを目的に命名されたホクホクして甘みのあるかぼちゃ
- ・かぼちゃの品種とその生産地（都道府県）の組み合わせ
「黒皮かぼちゃ」・「宿籬かぼちゃ」・「打木赤皮甘栗かぼちゃ」・「勝間なんきん」
- ・ホクホクした栗味と濃い橙色の肉質が特徴の「鈴ロマン」の産地（都道府県）

うめ

- ・うめの産出額第1位の都道府県（平成25年度）
- ・和歌山県の代表的なブランド、粒が大きく肉厚で果皮が薄いのが特徴、最高級の梅干しのブランド梅
- ・愛媛県伊予郡砥部郡町で90年以上の歴史を誇り、種が小さく果実は厚くやわらかい小梅のブランド梅

柿

- ・柿の産出額合計上位3都道府県（平成25年度）
- ・ブランド柿とその生産地（都道府県）の組み合わせ
「治郎柿」・「四溝柿」・「前川次郎柿」・「蓮台寺柿」
- ・岐阜県「富有柿」について

牛

- ・牛の全国産出額合計（平成25年度）
- ・鹿児島県の県産和牛の銘柄統一を図るために名付けられた名称
- ・牛のブランド名とその生産地（都道府県）の組み合わせ
「かづの牛」・「やまゆり牛」・「あしたか牛」・「彩さい牛」
- ・差別化を図るために各品種に与える飼料の特徴
「茂野ウコン牛」・「足柄牛」・「松坂牛」・「広島牛」
- ・特徴のある飼料にちなんだ名前を持つ品種
「甲州ワインビーフ」・「大阪ウメビーフ」・「オリーブ牛」・「チバザビーフ」